

未来をつむぐライフマガジン

FREE PAPER

無料

ご自由にお持ち下さい

ボラみみ

2024年 No.258

07・08 月号

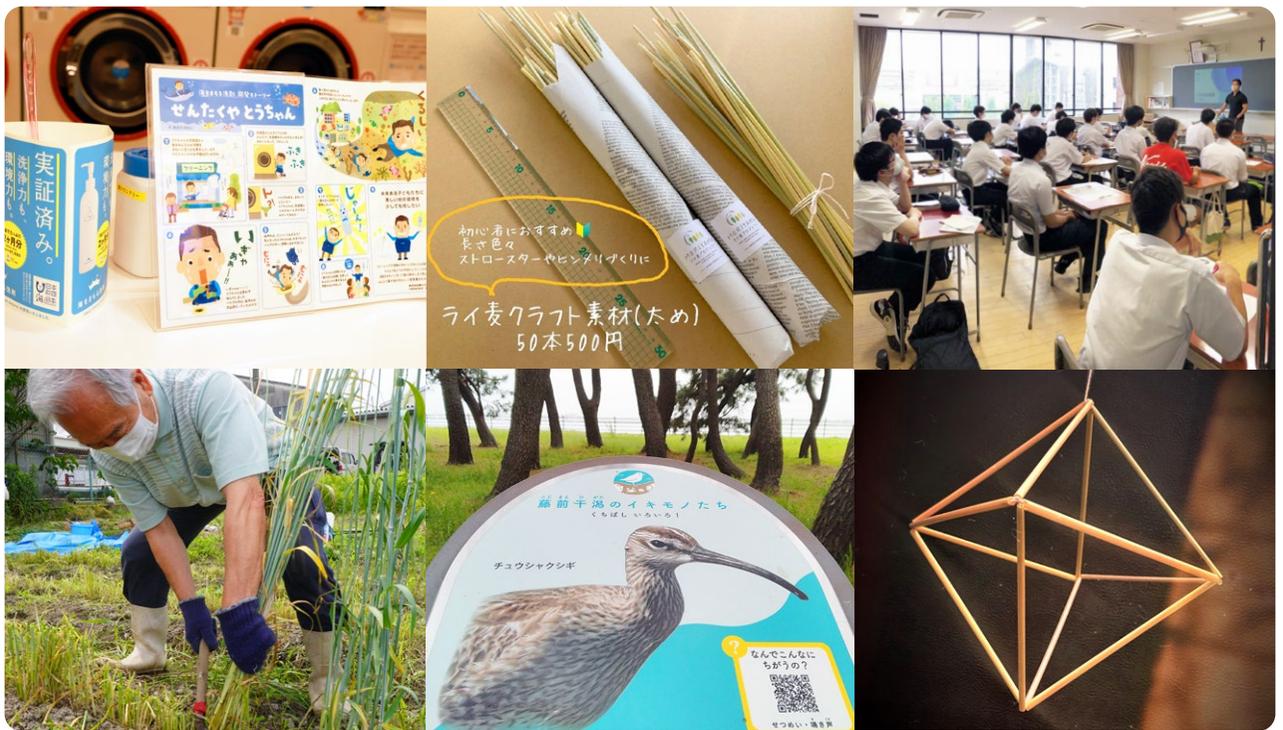


森と海をまもるコインランドリー



自然にやさしい





今号のテーマは、**自然にやさしい。**

野菜や果物、魚介類といった食材や、建築に必要な木材など、
 私たちは、普段の何気ない暮らしの中で、知らず知らずのうちに自然の恵みを楽しんでいます。

一方で、モノにあふれ、ものすごいスピードで消費されていく今の時代、
 便利さを追求するあまり、知らず知らずのうちに自然を傷つけていないでしょうか。

海や山、川や森林など、自然の豊かさに触れる機会が多くなるこの季節、
 「自然にやさしい」選択を、今日から一緒に始めてみませんか。

INDEX

2024 7・8

- 海をまもり 未来へつなぐ
Save the Ocean株式会社 東本 猛さん P.02
- 始めよう!未来へのアクション P.05
- 環境負荷を減らし、私たちの生活を守る P.07
- カッテに社会派!映写室 vol.15 P.08
- 第82回 企業の社会貢献活動の現場から P.09
- あなたの街のボラスポ紹介! P.09
- CivicTech入門12 P.10
- ボランティア情報 P.11
- ボラみみINFORMATION P.15



上段: 森と海をまもるコインランドリー
 下段右: 藤前干潟観察中
(提供元: NPO法人藤前干潟を守る会)
 下段左: ライ麦ストロー製作過程

未来へつなぐ 海をまもり

セーブ ジ オーシャン
Save the Ocean 株式会社
とうもと たけし
東本 猛さん

Interview

みなさんに質問です。マヨネーズ大さじ1杯を水で溶かしたとき、魚が住めるくらいまできれいにするには、どのくらいの水が必要になると思いますか？答えはなんとバスタブ13杯分！（環境省発表資料より）。環境に大きな負荷を与えている家庭からの排水。愛知県春日井市でクリーニング業を営む東本さんは、環境にやさしい洗剤「海をまもる洗剤」を自ら開発し、自社で使用するとともに家庭用に販売もしています。でも、洗剤を販売することが真の目的ではないという東本さん。昨年オープンした「森と海を守るコインランドリー」を訪問して、その取り組みや思いについてお話を伺いました。

洗剤で海を汚す時代を終わらせる

私がクリーニング業界で仕事をするようになったのは、妻の実家が営む稼業を継ぐことになったからです。ある時、クリーニング屋の外にある排水桝を掃除しようとして、ヘドロのようなものが溜まっていることに疑問を持ちました。はじめは洗濯した服の汚れが排水桝を汚しているのかと思ったのですが、もともと服にはヘドロなんてついていませんよね。ひょっとすると私たちは、水を汚すことと引き換えに服をきれいにしているのかもしれない、と気づいたんです。

このまま続けていていいはずがないと思いました。クリーニング屋にとって、水を汚さないことはまさに永遠のテーマです。なんとしてもそれを実現したい。そこで洗剤

の開発に取り組みました。

「洗う」という作業は、洗剤で油汚れを浮かせて、浮かせた汚れと水分と一緒に脱水し、きれいな水ですぐ、という3つの要素で構成されています。結局、私たちは「洗う」ことを通じて、投入した洗剤や柔軟剤を「移動」させているんだということに気づきました。そして、その結果が排水桝に溜まるヘドロだと分かったのです。

問題は、分解されにくい油分をそのまま排水することです。一般的に、汚れた排水は下水処理の過程で、または自然界ではバクテリアなどの微生物によって分解されます。これを生分解といいます。私たちが開発した洗剤は、油分をマイクロナノレベルにまで分解（分散）する技術を用いた、生分解がやすく環境にとってもやさしいものなのです。

開発は、油分の生分解を研究している研究所にお願いました。石油タンカー事故で海が汚れたり、タンクローリーが横転して地下水に油が流れ込んだりしたら大変なことになりますが、その解決策として油を生分解させる方法があり、その技術を応用してできたのが私たちの洗剤です。

排水桝 ビフォー



排水桝 アフター



洗剤を売るのではない

とはいえ、私たちは洗剤を売りたいのではありません。「ドリルを売る(ものを売る)のではなく、きれいに穴を開けることを提供する(価値を提供する)」という話をよく聞きますよね。それとまったく一緒です。私たちは、服をきれいにする、そして服を長く着られるという価値を提供したい。そのために、洗濯に対する正しい知識を広めていきたいと思っています。

今私が着ているこの白いシャツ、実は10年以上着ています。みなさんが服を捨てるときってどんなときでしょう。穴が開いたり、生地がボロボロになったりするまで着ている方は少ないのではないかと思います。大抵は、シミや汚れが取れなかったり、黄ばんでしまったりして捨てるというケースが多いのではないのでしょうか。

大量廃棄が問題となっています。ファストファッションを否定するわけではありませんが、私自身は品質のいいものを長く着続けたいという考えです。愛知県の一宮市周辺は毛織物の産地です。私たちの活動を通じて、メイドインジャパンの復活につながれたらいいなと思っています。

正しい「洗濯」について理解してもらう

私たちの方針として、広告宣伝費にお金をかけないことを決めました。自然派の商品を扱うお店などからお問い合わせをいただくことが多いのですが、関心を持ってくださったお店の店頭で、私たちの洗剤を体験してもらうちょっとしたイベントの開催をお願いしています。そこで洗剤の効果を体験してもらった上で、サンプルを無料で提供して、私たちの洗剤のファンになってもらいます。使ってもらうことで良さを理解してもらう。そうすると、「この洗剤はどこで手に入りますか」とお店に問い合わせが入ります。ありがたいことに、現在では全国の約600カ所のお店で取り扱ってもらっています。販売方法も「量り売り」の形態で、最初だけボトル込みで購入いただけますが、2回目以降は環境にもお財布にも優しい商品となっています。





幼稚園での授業の様子

今、年間で10回くらい、小学校や幼稚園で洗濯についての授業をする機会をいただいています。関心を寄せてくださった先生や保護者の方からお声がけをいただくことが多くなりました。幼稚園では、洗濯についての授業を保護者の方と一緒に聞いていただくことが多いです。洗剤を持って行って油污れを分解する実験をして、実際に目で見て体験してもらっています。

さまざまな機会をとらえて、洗濯に対する正しい理解を広めていければと思っています。

子どもたちの未来のために

はじめからうまくいったわけではありません。社長として社員に向かって海をまもる洗剤の取り組みを始めていこうと宣言したとき、正直なところ反応は冷ややかなものでした。

そんな中、この洗剤の最初の顧客は私の妻だと思っています。妻の実家の稼業だったクリーニング屋で、従来のやり方とは違う私の考えを後押ししてくれたのが妻でした。その後押しがなかったら恐らく今はないですね。

環境を破壊しない発展、つまり持続可能な開発に対する責任が事業者にはあるはず。まさにSDGsです。海をまもる活動、廃棄物を減らす活動をこれからも続けていきたいと考えています。

一昨年オープンしたのが、海をまもる洗剤を使用する洗濯機を置き、持続可能性の観点で国際的な認証を受けた木材を建築に使用した「森と海を守るコインランドリー」です。人間が汚した水は浄化され川から海へ

流れます。そして海から水蒸気となって雲になり、それが雨を降らせず。山や森に降った雨が蓄えられ湧き水となってまた私たちのもとへ届きます。山や森を大切にすること、それが私たちに課された使命だと思っています。

私には大学生と高校生の娘がいるんですが、彼女たちが子育てをするころには、私たちの思いや考えが浸透しているといいですね。お父さんの取り組みって、世の中にとっても役立っていたんだって思ってくれるといいな、と。

Information

Save the Ocean 株式会社

URL : <https://umi-mamoru.jp/>

※「森と海をまもるコインランドリー」の運営は株式会社勝川ランドリーが行っています。

URL : <https://www.kachigawa.com/>

お問い合わせはウェブサイトのお問い合わせページをご参照ください。



始めよう！ 未来へのアクション

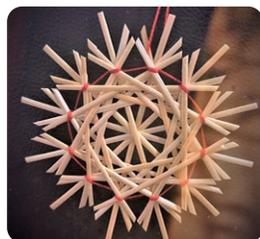
ライ麦ストローから生まれるつながり

社会福祉法人名古屋市守山区社会福祉協議会

5本200円のライ麦ストローは人によっては高いと感じるかもしれません。「MORIYAMAライ麦プロジェクト」で取り組むライ麦ストローづくりは、脱プラスチックとして自然にやさしいのはもちろんですが、関わる人たちのやさしさと、たくさんのごつながりから生まれた製品で、価格だけでは見えてこない価値を感じます。プロジェクトに関わる守山区社会福祉協議会の山田さん、大島さん、森さんにお話をうかがいました。

誰でも参加可能なオープンスペースでストロー製作

地域のみなさんに育てていただいたライ麦を使って、月1回ほど開催するオープンスペースでライ麦の節を切って、ストローをつくります。ストローにならない細いところはクラフト素材として活用し、ライ麦を使ったクッキーづくりもやっています。ライ麦はあますことなく活用できます。オープンスペースは、おしゃべりしなくても、作業を一緒にするだけでもいいですし、自由な参加の仕方ができるので、閉じこもりがちだった方とか、3年間ずっと来られている方もいますが、みなさん本当にやさしいです。また、就労準備中の方や、夏休みには放課後等デイサービスのお子さんもスタッフさんと一緒にお越しいただいています。また、仕分けや、煮沸、乾燥、パッケージングなどは就労継続支援A型、B型の事業所、生活介護事業所など5施設にご協力いただいています。それぞれの得意なところをお願いできるようになってきました。



つながりが広がる

私(大島)は去年の4月からこのプロジェクトに参加しましたが、正直驚きました。販売や、パッケージデザインの人たち、クラフト関連で自然造形作家の先生、地域の人たちも含めてつながりがふわっと広がっていくのを感じました。自然素材で、このような製品をつかって還元していくのは、守山の雰囲気にも合っていると感じます。

課題は生産体制、夢は「ライ麦といったら守山区」と言われたい

プロジェクトの発展に向けて、今の課題は保管場所とライ麦の生産量です。好評ですがライ麦の生産が追いつかないため、地域のみなさんが活動に協賛いただき、ライ麦栽培にご協力いただけると助かります。「ライ麦といったら守山区」と言われるくらい発展してほしいです。

Information

社会福祉法人 名古屋市守山区社会福祉協議会

TEL: 052-758-2011 FAX: 052-758-2015

E-mail: moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp

URL: <http://www.moriyama-shakyo.jp/>



未来をつくるのは、私たちの小さな選択の積み重ね。この地域で取り組まれている、市民が主体の「自然にやさしい」活動をご紹介します。未来にやさしい一歩を踏み出しましょう。

「奇跡の干潟」を守り続けるために

特定非営利活動法人藤前干潟を守る会 理事長 亀井 浩次さん |

国内有数の野鳥の楽園として知られる「藤前干潟」。埋め立ての危機を乗り越え、豊かな干潟を守り、そして、この先につなげていこうと活動を続ける「藤前干潟を守る会」の亀井さんにお話をうかがいました。

市民の力で守った藤前干潟

1984年、渡り鳥の飛来地となっていた浅海を埋め立て、廃棄物処分場をつくる計画を名古屋市が発表しました。この計画に対し、1987年に「名古屋港の干潟を守る連絡会」が結成され(のちに「藤前干潟を守る会」と改称)、市民による保全活動が始まりました。そして、市民らの強い反対の声が政治を動かし、1999年に埋め立て計画は中止。その後2002年には、世界的に重要な湿地として「ラムサール条約」に登録され、干潟は守られたのです。

伝え、育て、ともに未来をつくる

2002年からは、独自の資格「ガタレンジャー」養成講座を始めました。これまでに130人以上のガタレンジャーが誕生しています。もともと私が環境教育を専門にしていたので、講座の内容は自分たちで考えた独自のプログラムです。計4日間のプログラムの中で、干潟保全の経緯や生物などについての講義、フィールド実習を実施します。修了後、干潟観察会のリーダー・ガイドなど、ボランティアレンジャーとして活動を継続しているメンバーもいます。さまざまな事情で継続できなくても、ここでの学びがそれぞれの場所で生きれば良いと思っています。



2009年から始まった「ガタレンジャー」のきっかけは、イギリスの干潟で保全活動をしている子どもたちの訪問です。自主的に企画を立て、資金を集め、藤前を訪れた子どもたちに触発され、当時の辻代表が始めました。対象は小学校4年生から中学3年生まで、年間を通したプログラムで、5月には1泊2日のキャンプも実施します。このプログラムの目的は知識を教えることではなく、干潟での体験を通じて「子ども自身が気づくこと」「自主的な行動ができるようになること」です。干潟は独立した存在ではなく、源流の森から海までのつながりの中にあるため、それを全体として保全することが大切です。大人にも子どもたちにも、いろいろな自然のつながりに気づき、関心を持ってほしいです。そして、そこから自分に何ができるのかを考えてもらえるとうれしいですね。

藤前干潟を廃棄物処分場とすることは阻止できましたが、それでも流れ着くゴミはなくなりません。基本的に漂着ゴミはプラスチックゴミです。もちろんそこにあるゴミは拾いますが、根本的な解決のためには発生を抑制するしかありません。それには社会の仕組みを変えることが必要で、社会を変えていくのはやはり市民の力しかありません。ゴミ問題の解決は簡単にできることではありませんが、一人ひとりの意識で進めていくことは可能だと思っています。



Information

特定非営利活動法人 藤前干潟を守る会

TEL: 080-5157-2002

URL: <https://fujimae.org/>

環境負荷を減らし、 私たちの生活を守る



環境省の調査によると、図1にあるように、この10年間で全国のごみ排出量は減少してきていますが、それでも令和3年度の1年間のごみの総排出量は4,095万トンもあり、1人1日当たりの排出量は890グラムにもなります。ごみの総排出量のうち、生活系のごみが2,925万トン、事業系のごみが1,171万トンで、生活系のごみ、すなわち私たちが普段の生活の中で廃棄しているごみが約71%を占めています。

また図2では、現在の一般廃棄物の最終処分場の残余容量をもとに、このままごみの廃棄が進むと、あと23年余りで、ごみを廃棄する場所がなくなると試算されています。新たな処分場の開発も行われているため、残余年数

はこの10年で伸びてきてはいますが、廃棄することによる環境への負荷は増大し続けています。

全体の71%も占めている生活系のごみは、私たち一人ひとりの取り組みによって減らすことが可能です。食品を捨てないように、買い物へ行く前に冷蔵庫などをチェックすることで、余分なものを買わずに済み、節約にもつながります。リサイクルやリユースはもとより、使い捨てのものを購入しないで、マイボトルやマイ箸を使うなど取り組めることはたくさんあります。ごみを廃棄する場所がなくなり、ごみに埋もれて生活する日は来てほしくないものです。環境負荷を減らし自然を守ることは、私たちの生活を守ることにつながります。

図1 ごみの総排出量の推移

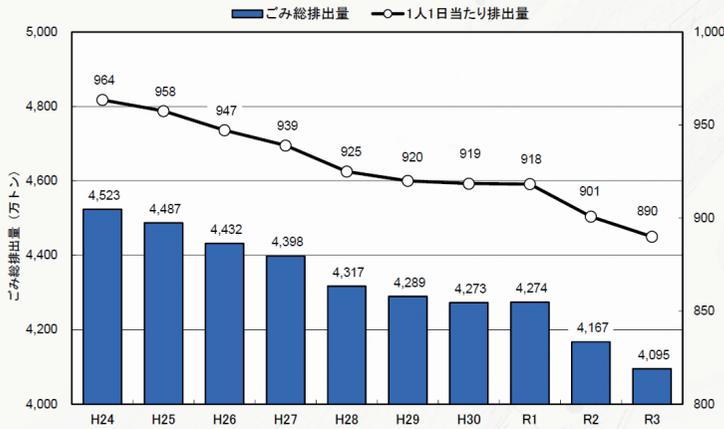
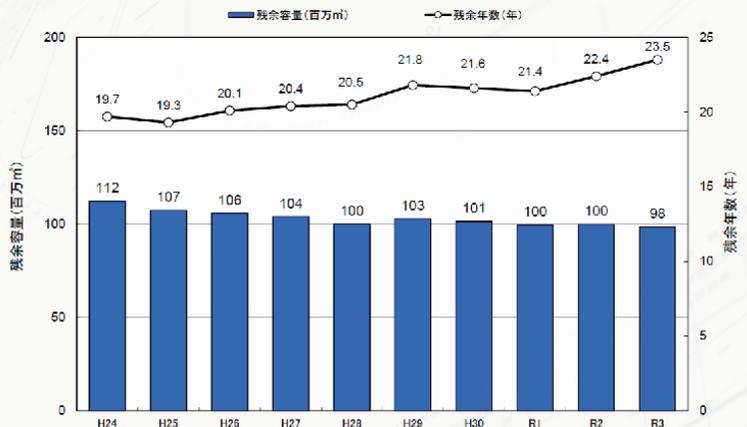


図2 一般廃棄物最終処分場の残余容量と残余年数の推移



カッテに社会派！ 映写室

Vol.15

バットマン&ロビン / Mr.フリーズの逆襲

1997年 アメリカ 監督 ジョエル・シュマッカー

出演 ジョージ・クルーニー、クリス・オドネル、
アーノルド・シュワルツェネッガー、ユマ・サーマン

アメコミ映画に欠かせないヴィラン。この映画に登場するポイズン・アイビーは、タイトルに入っている「Mr.フリーズ」に負けず劣らず、いやMr.フリーズ以上の存在感を放っています。真っ赤なロングヘアにセクシーなグリーンのコスチューム、フェロモンガスと毒の口づけが武器です。元の姿は、植物を偏愛する研究一筋の学者。彼女は、「人間の自然破壊と戦うのよ。わたしの研究は植物を絶滅から救うため」と主張します。「地球は人類の母。守る義務があるわ。このままでは人間の所業を見ている植物たちが地球を奪い返す戦いを始めたとき、人間を守る者はいない」「自然界を甘く見るのは失礼よ」という彼女の台詞は、公開時も今も痛烈なメッセージとして響きます。

映画が公開された1997年、すでにアマゾンや東南アジアの熱帯雨林などで広範囲な森林破壊が進行しており、これが生物多様性の喪失と温暖化の加速につながると警告されていました。同年12月に開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)では、温室効果ガスの排出削減目標を定め、国際的な取り組みが強調されましたが、現在も温室効果ガスの排出量は依然として高く、削減への取り組みは十分だとは言えません。

アメコミ原作の映画には、環境問題を様々な視点から描いた作品がいくつかあります。例えば、全宇宙の生命の半分を消滅させることで、資源の浪費と環境破壊を止め、持続可能な世界を実現しようとするヴィランもいます。海底国アトランティスの王が、人類の海洋汚染に対して反撃しようとする物語もあります。しかし実際

批評家からはコテンパンに叩かれ、のちに監督はファンに謝罪の意を述べ、主演のジョージ・クルーニーも自虐的なコメントを…。ネガティブなイメージが大きい作品ですが、ユマ・サーマン演じるヴィラン(悪役)は、ぜひ見ていただきたいです。

は、アメコミのように、環境破壊の原因を何かひとつ、誰かひとりに帰納させることはできませんし、何かひとつ、誰かひとりの行動で止めることもできません。自然を甘く見ず、現実世界で個人ができることをしていかないと、映画のように自然界からの大きな反撃が待っているかもしれません。



ライター・まち

最低映画に贈られる「ゴールデンラズベリー賞」9部門でノミネートされ、最悪のスーパーヒーロー映画のひとつに挙げられてしまっていますが、私にとっては初めて映画館で見たバットマン。豪華キャストにワクワクしたのを覚えています。

地元企業の社会貢献活動について、各担当者に自社の活動を紹介していただいております。82回目となる今回は、株式会社弘伸運輸です。

地域とつながり、笑顔あふれる地域を

株式会社弘伸運輸 総務部福祉課 部長 吉田千秋

株式会社弘伸運輸は、昭和47年の設立以来、西三河を中心とした輸送業務を基盤として、地域に支えられ成長してまいりました。社訓である「感謝する心、反省できる心」をもてるよう全社員が心がけ、トラック輸送業務を行っています。

そして2017年には、社員の一言がきっかけとなり介護タクシー業務をスタートさせ、2024年現在は、スタッフ9名と車輛4台、介護職員初任者研修スタッフ5名で移送業務を行っています。タクシー乗車中の時間だけでも、介護する方や介護されている方の心の癒しになれるよう、スタッフ一同、日々笑顔と真心で業務を行っています。

介護タクシー業務の中で、ケアマネジャーや生活支援コーディネーターの方などいろいろな方と接する機会が増え、日々の生活に困っている方が増加しているといった声を耳にするようになりました。それがきっかけで、弊社スタッフが友人と行っているボランティア活動(特定非営利活動法人いこまい刈谷)にフードドライブ活動(食品の回収と配布)を取り入れることになり、社内にフードドライブで回収した食品を備蓄できる倉庫を作りました。

弊社は以前から会長が様々な社会貢献活動を行っており、その活動がいろいろな方のお役に立っていることを実感しているからこそ、このような柔軟な取り組みが可能なのだと思います。今後も地域とのつながりを大切に、地域に貢献してまいります。



株式会社弘伸運輸

〒448-0031 刈谷市東新町5-209 ホームページ <https://www.katch.ne.jp/~koshin/>

..... 次回は、有限会社天美堂塗装処をご紹介します。

あなたの街のボラスポ紹介!

ボランティアやNPOの情報を得ることができる
あなたの街のボランティアスポットを紹介していきます。

にしお市民活動センター

西尾市民のプラットホーム



2011年(平成23年)4月1日、旧西尾市と旧幡豆郡3町(一色町、吉良町、幡豆町)の合併を機に、現住所にて公設協働の「にしお市民活動センター」が開設されました。施設管理と貸館業務を行政職員が担当し、相談やマッチング、にしお市民活動情報サイトの管理運営、にしお市民活動センター内の「サポートコーナー」の運営を民間のNPOが行っています。しかし市民活動推進の肝である「サポートコーナー」が建物の奥まったところにあり目立たないことから、スタッフが登録団体の活動現場に赴き、取材を行い、取材レポートを施設内の掲示板や情報サイトに掲載して情報発信に力を入れています。

■所在地 〒445-0837 西尾市鶴ヶ崎町6番地2 ■連絡先 TEL:0563-56-3923 FAX:0563-53-0230
E-mail: saposen@katch.ne.jp URL <https://nishio.genki365.net/>(にしお市民活動情報サイト)

■開館時間 月曜日、12月29日～1月3日を除く9:00～21:00(サポートコーナーは9:00～17:00)



「シビックテック」ってご存知ですか？直訳すると「市民技術」とでも言いましょうか。市民や行政とIT技術者が協力しつつ、ITをうまく活かして社会課題に取り組む活動です。2013年にCode for Japanという団体ができた後、「Code for OO」という団体が日本中に80ほど生まれ、各地でシビックテック活動に勤しんでいます。この連載では、名古屋のシビックテック団体Code for Nagoyaの関係者が、いろいろなシビックテック事情をご紹介します。

今号では、Code for Nagoyaの青島英和さんから、オープンデータを活用したアプリ「全国湧き水マップ」についてご紹介いただきます。

きっかけは鯖江夕景のアプリ制作

そもそものきっかけは、鯖江市の観光地オープンデータと夕景を掛け合わせた「鯖江夕景アプリ」の開発です。このアプリは、鯖江市が提供する「鯖江百景」の情報を活用し、日々変わる季節ごとの天気や雲の様子を組み合わせる夕景の魅力を届けるものです。ユーザーはアプリを通じて、魅力的な夕景スポットを探し、実際に訪れることが可能です。

このアプリが地域観光の促進に貢献したことが認められ、MashupAwards10でふくい産業支援センター賞を受賞しました。受賞品として、福井県の漆のお皿と最高のお米を手に入れることができ、この成功が次なる挑戦へのきっかけとなりました。

最高のコメには最高の水!?'全国湧き水マップ'の誕生

受賞品としていただいたお米の潜在能力を最大限に引き出すため、水質が米の風味にどう影響するかということに私はとても興味を持ちました。この興味が徐々に広がり、全国の最高の水源を探索する旅に発展します。

その探索から「全国湧き水マップ」プロジェクトが生まれました。環境省のオープンデータ「代表的な湧き水」(<https://www.env.go.jp/water/yusui/result/sub4-2.html>)の情報を基に緯度経度を洗い出し、地図上に表示するというものです。

このアプリは美味しい水を求めるバックパッカーや車中泊の旅行者にとって宝の地図となりました。Yahoo!知恵袋やX(旧Twitter)でも定期的に話題になっています。

防災としての新たな価値

そして、この「全国湧き水マップ」に思いもよらない新しい価値が生まれます。2024年1月1日に発生した能登半島地震では、インフラが壊滅的な被害を受け、特に水道の復旧が難航しました。その際「全国湧き水マップ」が災害時の重要な水源を探すツールとして活躍します。このアプリが、単なる観光ガイドから日常生活や緊急時に役立つ最高のリソースへと進化を遂げた瞬間でした。

データがつなぐ未来

オープンデータを活用することで、予測もつかない新たな価値が創出されることが可能です。「全国湧き水マップ」の事例は、情報が社会にどのような新しい価値をもたらすかの具体的な例であり、未知の可能性への扉を開く一歩と言えます。



全国湧き水マップ

全国の湧き水情報一つの地図にまとめました！
こちらの情報は環境省の代表的な湧き水を基に地図上に緯度経度を洗い出し、表示をしています。



#	名称	所在地
1	輝鏡のショウズ	石川県金沢市藤原
2	神谷内のイドの湧き	石川県金沢市神代
3	卯辰山・花見塚	石川県金沢市東郷
4	塩碓の池	石川県金沢市東郷
5	蟹飼・上の湧水	石川県金沢市東郷



全国湧き水マップ

<https://tabi2.lol/springwater/>

ボランティア情報

ホームページにも情報満載！
<http://www.boramimi.com>



ボランティア初めの一歩 大切なマナー&ルール

- さまざまな状況により、変更・中止等となる場合もあります。必ず事前に各団体にご連絡ください。
- 希望のボランティア先へ連絡するときは、まず名前を名乗って、用件（ボランティアに参加したい・詳しく聞きたい）を正確に伝えましょう。
- ボランティアへの参加当日、急用で参加できなくなったときは、必ず電話連絡を。また、約束の時間は守りましょう。

子どもたちといっしょにキャンプに行こう！



障害がある小学生～高校生までの子どもたちと一緒にキャンプに行きませんか？川あそび、ごはんづくり、キャンプファイヤーなど、夏のイベントを子どもたちと一緒に楽しんでくれる方を募集しています。また、日々の保育で乳幼児の子どもたちと一緒に楽しくあそんでくれる方、行事を手伝ってくださる方も募集中です。

青少年 障害者 名古屋市 熱田区

- 日時：7月13日(土)、7月22日(月)～24日(水)他、随時
- 場所：名古屋市熱田区神宮前4-9-12
- その他：電話またはEメールでお申込みください。
【持ち物】着替え、運動靴 ※キャンプについては改めてお伝えします
【申込〆切】キャンプについては7月8日(月)

問合せ 発達センターあつた 担当：森崎・若林
TEL:052-681-1167(9:00～18:00)
FAX:052-681-1178
E-mail:atuta.day@gmail.com



映画のシーンボイスガイドを作ませんか？



シーンボイスガイドとは、音声だけでは把握しきれない映画の視覚的情報を言葉で補足するナレーション解説です。ボランティアグループ「港楽座」は映画が好きなメンバーが集い、2ヶ月に一度、上映会をしています。主な活動はみんなで適切な解説を考えること。練習は週に1回程度です。リハーサルや上映会を見学に来て下さい。

障害者 文化 名古屋市 港区

- 日時：リハーサル：7月17日(水)13:00～
上映会本番：7月21日(日)13:00～
- 場所：名古屋ライトハウス情報文化センター集会所
名古屋港区港陽1-1-65
- その他：Eメール、電話にてお申込みください。【条件等】原稿作成・せりふ起こしは手書きでもできますが、パソコンで文字入力ができるとうまい【申込〆切】7月8日(月)

問合せ 名古屋ライトハウス情報文化センター
担当：林
TEL:052-654-4521(9:30～17:00)
E-mail:center@nagoya-lighthouse.jp



NPO法人風の会 夏祭り



企業提供商品の販売やみたらし・サータアンダギーなどの模擬店、お子様向けゲームコーナー、沖縄音楽の生演奏など、盛りだくさんの内容で、地域の皆さまも楽しみにしているイベントです。準備、販売や片付けとお昼ごろから夜までですが、ご都合の合う時間帯の参加で結構です。ボランティア初めの方も歓迎です。

障害者 名古屋市 緑区

- 日時：準備 7月19日(金)14:00～17:00
当日 7月20日(土)12:00～20:30
(夏祭りは17:00～19:00)
- 場所：名古屋市緑区大高町字一色山23
- その他：電話・FAX・Eメールにてお申込みください。
【子ども連れでの参加】可能
【申込〆切】7月15日(月)【定員】30名

問合せ NPO法人風の会ふきのとう
担当：中井・山口
TEL/FAX:052-625-3212(平日9:00～17:00)
E-mail:kazenokai@wh.commufa.jp



大須夏まつりボランティアスタッフ募集



熱い第73回大須夏まつりを一緒に盛り上げてくれる仲間を募集しています。活動内容は、小道具作成等の事前準備、当日の荷物運びだし、観客への案内、誘導、簡単な警備、片付け等です。マナーを守って、一緒にまつりを楽しんでいただける方を募集します。

まちづくり 文化 名古屋市 中区

- 日時：事前準備 随時(別途連絡、自由参加)
夏まつり 8月3日(土)・4日(日)
- 場所：大須商店街一帯
名古屋市中区大須
- その他：事前にEメールでお申込みください。
【資格、条件等】18歳以上(高校生は除く)
【申込〆切】7月19日(金)【定員】50名程度

問合せ 大須大道町人祭ボランティア
ボラ募集担当：板倉
E-mail:bora.ohsu@gmail.com



ニコニコハウス夏祭り



障害者の作業所と高齢者のデイサービスが一緒になったニコニコハウスで、地域の方々と共に過ごす夏祭りを開催します。ご利用者のお相手や模擬店での販売、まつりの準備、後片付けのお手伝いをして頂ける方を募集します。職員と一緒に行っていただくので、ボランティア初心者も歓迎です。子どもたちもたくさん来ます！

障害者 高齢者 名古屋市南区

- 日時: 8月4日(日) 14:00~18:30(祭りは15:00~18:00)
- 場所: ニコニコハウス鶴里/ニコニコデイサービス鶴里
名古屋市南区鶴里町3-40-1
- その他: 電話、FAX、Eメールにてお申込みください。できればEメールでお願いいたします。
【子ども連れでの参加】可能
【申込〆切】7月21日(日) 【定員】20名

社会福祉法人ニコニコハウス 担当: 田中
TEL: 052-825-0711 (8:30~17:30)
FAX: 052-819-1577
E-mail: nikoniko-tsurusato@sirius.ocn.ne.jp



笠寺観音商店街のサポーター募集



名古屋市南区にある笠寺観音商店街では、夏、秋、冬にイベントを開催しています。夏のイベントでは、盆踊り、JAZZの音楽祭、プロジェクションマッピング、マルシェ・縁日などいろいろな企画を進めています。特に盆踊り、JAZZの音楽祭と一緒に作り上げてくれる商店街サポーターを募集しています。

まちづくり 文化 名古屋市南区

- 日時: 盆フェス2024(夏祭り)8月8日(木)~9日(金)
18:00~21:00
- 場所: 笠寺観音及び笠寺観音商店街
名古屋市南区笠寺町上新町、西之門
- その他: Eメールにてお申込みください。
【子ども連れでの参加】可能

笠寺観音商店街振興組合 担当: 青山
携帯: 090-9268-7695
E-mail: kasaderasyotengai@gmail.com



【親子の想いを届ける会】ボランティア募集



【親子の想いを届ける会】は両親の別居や離婚を経験した子ども(子ども当事者)を支援する団体です。子ども当事者の当時から現在にかけての想いを聞く会を開催します。本企画にボランティアスタッフとしてお手伝いいただける方を募集します。興味のある方はぜひご連絡ください。参加者も募集中です。

人権平和 名古屋市瑞穂区

- 日時: 8月10日(土) 9:00~13:00(イベントは10:00~12:00)
- 場所: 三洋堂書店新開橋店4階
名古屋市瑞穂区新開町18-22
- その他: Xアカウント(QRコード)からDMあるいは電話にてお申込みください。臨床心理士、学校関係者歓迎。
【子ども連れでの参加】可能
【申込〆切】7月31日(水) 【定員】先着順5名

親子の想いを届ける会 担当: 吉崎
TEL: 080-3634-7009
E-mail: oyakononoomoi@gmail.com



道具を必要な国へ。国際協力をリサイクルで



全国から送っていただいた「道具」の仕分け選別と整備、発送準備などを行います。誰でもできることばかりなので、楽しみながら参加していただけたと思います。

国際 環境 愛知県豊田市

- 日時: 8月17日(土) 13:00~15:00
8月18日(日) 9:00~15:00
- 場所: 豊田市旭八幡町敷田173-1 あさひ製材内
- その他: 車での参加が基本となりますが、車で来ることができない方はご相談ください。参加費は参加形態により異なります。電話、FAX、Eメール、ホームページのお問合せから、お申込みください。【子ども連れでの参加】可能【申込〆切】8月13日(火)

自立のための道具の会・TFSR Japan 担当: 鈴木
TEL: 0565-68-3637 (8:00~18:00)
FAX: 0565-68-2817 E-mail: tools@tfsr.jp



NPO法人・一般社団法人

設立・会計・税務等の支援をします
お気軽にご相談ください

サカエ税理士法人 税理士・公認会計士 遠島敏行
名古屋市中村区黄金通2-54 TEL: 052-482-6600
URL: <http://www.sakaetax.com>
<http://www.seturitu-unei.com/>
E-mail: info@seturitu-unei.com

地域に根差す 社会貢献企業へ

2021年2月 SDGs宣言

ニーズに応える印刷会社

デジタルコンテンツ・AR(拡張現実)等

オフセット印刷
商業印刷全般

セキュリティ印刷
金券、商品券、証明書等

防災マニュアル・飲料水



菱源株式会社

<https://hishigen.co.jp>

〒490-1144 愛知県海部郡大治町西條松下75
TEL: 052-444-2323 FAX: 052-444-2636
【東京営業所】TEL: 03-5577-5686

●菱源株式会社は「ボラみみ」を応援しています。

ISO14001:
2015認証取得



気軽に
お問い合わせ
ください

農作業ボランティア募集中



無農薬野菜を作って、東海地方の児童養護施設に届けています。野菜嫌いの子どもたちも興味をもってくれるように、色や形が珍しい種類の野菜を作っています。無農薬野菜作りのための開墾から配達までの様々な活動に、一緒に取り組んでくださる方を募集しています。収穫のみ、配達のみも大歓迎。

青少年

三重県いなべ市・愛知県日進市

- 日時: 土日・平日いつでもOK(ご希望の日程をご相談ください)
- 場所: (1) 三重県いなべ市東員町の畑
(2) 愛知県日進市米野木の畑
- その他: お問合せは電話またはLINE(QRコード)からお願いします。子どもたちと植付けや収穫をする体験会のお手伝いも歓迎です。【子ども連れでの参加】可能

NPO法人The Music Restaurant
TEL:090-1724-5007



問合せ

子どもの育ちを支えるボランティア情報



名古屋市中央療育センターでは、発達気になるお子さんに対して様々な支援を行っています。専門職による親子教室(療育グループ)と一緒に遊んだり、きょうだいのお話をさせていただける方を募集します。子育てが一段落した方、保育・福祉・教育を学んでいらっしゃる方など、関心のある方はぜひお問い合わせください。

障害者

青少年

名古屋市昭和区

- 日時: 月曜日13:00~17:00
- 場所: 名古屋市昭和区折戸町4-16
- その他: 電話にてお申込みください。
【最寄り駅】地下鉄鶴舞線「川名」1番出口徒歩12分
【持ち物】動きやすい服装
【資格・条件等】子どもが好きな方
【定員】2名

名古屋市中央療育センター

担当: 細川
TEL:052-757-6126(平日8:45~17:15)
FAX:052-757-6129



問合せ

療育・保育ボランティアを募集します



療育センターに通うお子さんと弟妹の方と遊んでみませんか。2時間程度の短時間でも構いません。子どもが好きな方、福祉に興味がある方、お待ちしております。

青少年

障害者

名古屋市西区

- 日時: 月・火・木・金曜日10:00~15:00
水曜日10:00~12:00
- 場所: 名古屋市西区新福寺町2-6-5
- その他: 電話にてご連絡ください。
【持ち物】動きやすい服装
【申込め切】ボランティア希望日の1週間前

北部地域療育センターよつば
担当: 加藤・梶川
TEL:052-522-5277(10:00~17:30)
FAX:052-522-5279



問合せ

障害のある方とのクッキング講座



料理が上手になりたい、料理に興味がある障害のある方を対象にクッキング講座を開催します。今年度はお弁当作りを行います。障害のある方と一緒にお弁当作りを楽しみませんか。

障害者

名古屋市 中川区

- 日時: 11月10日(日)、2025年2月16日(日)9:00~12:00
- 場所: 名古屋市中川区生涯学習センター
名古屋市中川区富川町1-2-1
- その他: 電話にて、お申込みをお願いします。
【最寄り駅】名古屋市営バス「二女子」西へ1分
【持ち物】エプロン、バンダナ、室内履き
【定員】各回ボランティア10名

中川区障害者基幹相談支援センター

担当: 高橋・安達
TEL:052-354-4521(9:00~17:00)
FAX:052-354-2201



問合せ

情報掲載無料!

ボランティア募集情報

イベント情報

お寄せください。

ボラみみ

ホームページ「ボラみみ.com」
<http://www.boramimi.com/>

「ボランティアを求める方」「イベント告知をしたい方」

「みみラインに掲載申請する」
もしくは、お電話(052-228-7824)で
申込用紙をご請求ください。



小学校で国際理解講座、ボランティア募集!



小学校での国際理解講座のボランティアをしませんか?世界に存在する課題や身近な問題を、体験型のワークを通して、小学生と一緒に考えます。ボランティア活動の内容はプログラム作り、練習、実施です。タイムキープや写真撮影だけでもご協力いただける方歓迎!

国際 青少年 愛知県 日進市

- 日時: 講座本番は2024年10月1日(火)~2025年1月31日(金) 平日の午前・午後
- 場所: アジア保健研修所(日進市米野木町南山987-30)、日進市や近隣市町の小学校
- その他: 電話、Eメール、ホームページの問い合わせにてお申込みください。打合わせや練習はアジア保健研修所で行いますが、状況に応じてZoom参加も可。練習のみ子ども連れでも大丈夫です。

公益財団法人アジア保健研修所(AHI)
担当: 木村
TEL:0561-73-1950(9:00~17:00)
E-mail: info@ahi-japan.jp



学習機会に恵まれない子どもたちへの無料塾



東海つばめ学習会では、主に学習機会に恵まれない子どもさんたちに学習機会を提供する活動を行っています。わたしは、岩倉教室の責任者をしており、岩倉教室のボランティア講師をお手伝いしていただく方を募集しています。

青少年 科学技術 愛知県 岩倉市

- 日時: 毎週日曜日13:00~15:00
- 場所: 岩倉市民プラザ 岩倉市昭和町2-17
- その他: 公式LINE(団体ホームページの教室一覧「岩倉教室」をご覧ください)、またはEメールでお申込みください。
【持ち物】筆記用具(スマホ、タブレットなど調べるものがあればなお良)

NPO法人東海つばめ学習会 岩倉教室
担当: 岩田
TEL:090-6081-4311(18:00~)
E-mail: tokai.tsubame.iwata@mediacat.ne.jp



小中学生の家庭教師ボランティア募集



福祉に興味のある方、子どもと関わるのが好きな方、子どもに勉強を教えた経験のある方、歓迎です。一人の子に勉強を教えることを通して、ゆっくり楽しい時間を過ごしませんか?子どもたちにとっても、自分一人の大切な人に関わってもらい経験となります。興味のある方は、ぜひご連絡ください。

青少年 名古屋 緑区

- 日時: 週に1回1時間程度。平日15:00~21:00の時間帯のどこかで曜日、時間固定
- 場所: 名古屋市緑区大高台2-1718
- その他: 電話にてご連絡ください。
【最寄り駅】JR東海道本線「南大高」徒歩15分
【持ち物】筆記具 【資格、条件等】社会福祉学科、教育関係、子育て経験ある方歓迎

児童養護施設ゆうりん 担当: 杉浦
TEL:052-621-2441(9:00~20:00)
FAX:052-622-5509
E-mail: yuurin@yuuringakuin.or.jp



元気いっぱいのこどもたちとあそびませんか?



0歳から6歳の園児30人程の認可外保育園です。夏休み期間は25人程度の小学生も一緒に過ごします。こどもたちと一緒に、のんびり・ゆったり・楽しくあそんでくださる方を募集します。園の様子はInstagram・Facebook・ホームページなどをご覧ください。

青少年 愛知県 江南市

- 日時: 平日8:30~17:00(申込時に、電話で活動希望日時を教えてください)
- 場所: 江南市高屋町本郷60
- その他: 昼食つきです。アレルギーなどあればお申出ください。
【資格、条件等】18歳以上
【申込〆切】活動希望日の1週間前まで
【定員】1日1~2名

NPO法人のいちごのいちごこども園
担当: 大竹
TEL:0587-56-6669(平日9:00~16:00)



「ボラみみ」の財源は、みなさんの支援です。



ボラみみ

毎号9千部発行の『ボラみみ』は、ボランティア情報を無料で掲載、無料で配付しています。発行にはたくさんのボランティアが力を注いでいますが、それでも毎回多額の資金がかかります。是非会員になって『ボラみみ』を支えてください。

会員種類と特典

●が得られる特典です。

	賛助会員		正会員	
	個人・団体	法人	個人・団体	法人
年会費	3,000円	10,000円	10,000円	50,000円
ボラみみの活動がわかる年3回のニュースレター	●	●	●	●
市民活動の情報満載の『ボラみみ』が年6号	●	●	●	●
ボランティア情報の優先掲載			●	●
NPOや企業の広報掲載料の割引			●	●
ボラみみの事業活動・運営に参加ができる(総会の議決権)			●	●

■ 振込先 特定非営利活動法人ボラみみより情報局 郵便振替口座/00830-9-71034 三菱UFJ銀行柳橋支店(普)/1799329



新規・継続会員登録の方々（順不同）

■団体正会員：

- 【継続】●特定非営利活動法人チャイルドラインあいち様
●特定非営利活動法人きらら様

■個人正会員：

- 【継続】●田中 兵太郎様

■法人賛助会員：

- 【継続】●社会福祉法人エゼル福祉会様
●名古屋市中区社会福祉協議会様

■賛助会員：

- 【継続】●伊藤 直美様 ●岩瀬 百合枝様
●中尾 さゆり様 ●半田 博子様
●がいどボランティアとよたネットワーク様
●特定非営利活動法人堀川まちネットワーク様
●特定非営利活動法人あした 放課後等
デイサービスあしたもえがお様
●特定非営利活動法人トルシダ様 ●匿名1名

■寄付：

- 伊藤 直美様 ●小島 俊夫様 ●匿名30名



「ボラみみ」配布先

— 詳細はホームページにて掲載中! —



- WEBより

- 携帯より

<http://www.boramimi.com/haihu/>



QRコード



みんなの声

- 自立のための道具の会・TFSR Japan様

少しでも多くの方に活動を知っていただきたいので、また掲載したいです。

- 特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワーク様

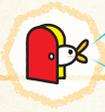
イベントなどでたくさんのボランティアが必要なことがあれば、また掲載をお願いしたいです。

- 特定非営利活動法人名古屋NGOセンター様

応募があったので、また掲載したいです。

- Purple Day Nagoya実行委員会様

短期間の掲載でしたが、問い合わせもあり、ボランティアの参加につながったため、また掲載したいです。



編集後記



NEWBIE

取材に同行し、Save the Ocean株式会社 代表取締役・東本さんのお話を伺いました。東本さんは「森と海をまもるコインランドリー」で使用されている「海をまもる洗剤」の開発・販売を手がけ、「海をまもる」社会活動も行っています。デモンストレーションを交えた説明は、私たちが無意識に環境を壊してしまう可能性を示唆し、興味深かったです。今回の同行で、消費者である私たちが商品の選択に責任を持つ重要性を再認識できました。



次号予告

次号のテーマは「その時に備える」。

2024年9月1日発行予定です。お楽しみに！

特定非営利活動法人
ボラみみより情報局

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル6F TEL 052-228-7824 FAX 052-228-7834
E-mail office@boramimi.com URL <http://www.boramimi.com/> 代表 織田元樹 印刷 菱源株式会社

センター主催講座・イベントのご案内

7/3[水]

→13:30～15:30

NPOのための講座「認定・指定NPO法人講座」

認定・指定NPO法人とは、NPO法人への寄附を促すことにより、活動を支援するために税制上設けられた制度です。制度の趣旨、申請までのステップ、取得のメリットなどを基礎から丁寧に解説します。

■定員：20名 ■参加費：1,000円 ■講師：鳥居 翼(税理士)

7/24[水]

→13:30～16:30

NPO講座「NPO法人をつくろう」 ゲストトーク編&法人設立編☆同日開催

*ゲストトーク編又は法人設立編のみの参加も可能です。

◆ゲストトーク編 <13:30～14:50>

「そもそもNPOとはなに?」「非営利とはどういうこと?」など、基礎的な講義とNPOの運営や活動への思いなどを学べる講座です。NPOに興味・関心のある方、実際の活動の話を知りたいという方はぜひ!

◆法人設立編 <15:00～16:30>

「NPO法人ってなに?」「どうやってNPO法人を設立するの?」など、NPO法人の設立前に準備するものや書類作成のポイントを学べる講座です。自分たちでNPO法人を設立しようと考えている方はぜひ!

■定員：30名 ■参加費：各500円(*それぞれに申込と参加費が必要です)

■ゲスト：水野 真由美氏(NPO法人子ども&まちネット) ■講師：市民活動推進センター職員

講座受講のお申込みは、窓口・電話・FAX・電子メールにて受付けます。電子メール・FAXでお申込みの際は、**講座名・氏名・電話番号・所属団体・参加動機**をご記入ください。名古屋市内に在住、在勤、在学の方、または名古屋市内で活動している(活動する意思のある)個人・団体を対象とします。詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。

*定員に達した時点で、締め切らせていただきます。ご了承ください。

■NPOのためのアドバイザー相談【参加費：無料、要申込】

内容	日程	担当アドバイザー
会計・税務	7/ 3[水] 16:00～	鳥居 翼(税理士)
会計・税務	7/ 9[火] 10:00～, 11:30～, 14:00～, 15:30～	黒田 朱里(公認会計士・税理士)
会計・税務	7/25[木] 10:00～, 11:30～, 14:00～	堀尾 博樹(税理士・行政書士)
設立・運営	7/26[金] 16:00～	織田 元樹(NPO法人ボラみみより情報局)
設立・運営	7/30[火] 10:00～	水野 真由美(NPO法人ボラみみより情報局)
会計・税務	8/ 8[木] 14:00～, 15:30～	足立 勝彦(税理士)

*アドバイザー相談は、名古屋市内で活動する(または活動予定のある)NPO・市民活動団体が対象です。

名古屋市民活動推進センター
 問合せ 住所：〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号
 申込先 ナディアパークデザインセンタービル6階
 電話：052-228-8039 FAX：052-228-8073
 電子メール：npo@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp
 URL：https://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/



■センターからのお知らせ

当センターのFacebookでは、センター主催講座やイベント・相談事業など、活動に役立つ情報を毎週発信しています。フォローをお願いします。



スタッフのつぶやき

スタッフ：飯田

最近では子育てが忙しくて、いろいろなイベントを見に行ったり、ボランティアやお手伝いに参加するような時間が取れません。代わりに、隙間時間を使って、SNSやネットで気になる活動の団体をフォローしたり、クラウドファンディングを覗いてみたりしています。疎遠になっていた活動の近況を耳にしたりと、遠くの活動を応援することもでき、人のつながりが広がった気がします。



イラスト協力：加藤舞美



特集③

新しく特例認定NPO法人になった団体をご紹介します！

団体名 **TTCあいち**

- 事務所所在地：名古屋市守山区
- 主たる活動分野：学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 特例認定期間：令和5年9月1日から令和8年8月31日まで



Q：どんな活動をしているのですか？

A：子どもを中心にテニスを知ってもらう、体験してもらう活動をしています。テニス本来の楽しさを感じてもらふこと、テニスを通じて得られることのできる大切なモノを手に入れてほしいと思っています。それは、人との出会い、バーチャルでは得られない身体で感じる経験、自己の内面の成長です。私達が関わる子ども達にはテニスを楽しむと共に、自身の成長につながっていくよう導きたいと考えています。



Q：なぜ特例認定を取ろうと思ったのですか？

A：私達はご寄付によって運営することができている団体です。認定を取得することは、寄付をしていただく方にとってメリットがあります。また、認定を取得したことで、寄付をお願いすることの心理的ハードルが下がりました。そして、実際に寄付を頂くことが多くなりました。おかげさまで、今年度は新しいテニスクラブをオープンする予定です。これも寄付して下さる方々のおかげです。この場を借りて御礼申し上げます。

Q：これから認定・特例認定NPO法人を目指す団体にアドバイスをお願いします！

A：最初は、正直なところ「これは面倒だ、わからないことが多すぎる」と思うかもしれませんが（私はかなり思いました）。しかし、寄付して下さる方への感謝の気持ちと、NPOのミッション達成への想いがそれを克服します。1枚ずつ書類を作成していくうちにできることが増えていきます。センターの方も親切に教えてくれるので、どんどんトライされると良いと思います！

「TTCあいち」についてのさらに詳しい情報は、こちらをご覧ください。

- ホームページ：<https://inuyamatennisclub.com>
- ブログ：<https://profile.ameba.jp/me>
- Facebook：<https://www.facebook.com/tipstenniscompany/>
- 問い合わせ：tips.h55@gmail.com



認定・特例認定・条例指定NPO法人の制度や申請方法、手引きについては、当センターのホームページの専用ページ（URL https://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/npo_support/npo_recognition.html）をご覧ください。



3・4月の設立認証NPO法人



名称	所在区	主な活動分野
むすびば	天白区	保健・医療・福祉
Brush ASIA	昭和区	保健・医療・福祉
日本総合ケアサポート協会	北区	保健・医療・福祉



4月末現在の所管法人数

★ 認証法人数：867法人 認定法人数：31法人 特例認定法人数：3法人

特集②

ポストコロナを見据えた伴走支援(2022・2023年度)

当センターでは、2022・2023年度、コロナの影響で活動スタイルの変更を迫られていたNPO14団体に対し、活動の継続を支援しました。この事業に2年度間に渡り携わっていただいたスーパーバイザーである谷口功氏に、伴走支援について総括していただきました。

●市民活動と伴走支援 ～市民社会の成熟を考える～

谷口 功(椋山女学園大学情報社会学部 教授)

1998年にNPO法が施行されて四半世紀が過ぎました。多岐にわたる社会課題を解決する主体として、行政もその活動促進のためのセンターを設け、「協働」をキーワードに多組織の関係性づくりを模索し続けています。NPOが「できること」「できないこと」、行政が「できること」「できないこと」、これらを確認しながら、「社会を善く」していくために「わたしたち」は何ができるかを考えることが、市民社会の成熟だと思います。

2022年度・2023年度、ポストコロナを見据えたNPOへの伴走支援事業に携わる機会を得ました。コロナ禍で可視化された市民活動団体が抱える課題の解決を、中間支援NPOが専門家ネットワークを活用しながら支援する事業です。この事業で活動団体、支援団体、専門家、行政の関係性を見ながら考えたことをいくつか記します。

そもそも多くの市民活動は、困難な状況におかれた方たち自身の自助でも、行政だけでも解決することが難しい社会課題を解決するために行われています。だからこそ、市民活動は公的な役割を果たすことが期待されているのです。しかし、コロナ禍は、市民活動団体の抱える問題を2つの側面から可視化させたのです。ひとつは、活動できないという直接的な問題、もうひとつは、コロナ禍以前からおそらく抱えていたであろう組織運営に内在的な問題です。SDGsで世界に共通する社会課題が示されているように、NPOが取り組もうとする社会課題は複雑化し高度化しています。限られたマンパワーによる組織運営、不安定な活動財源、そして目まぐるしく進化する情報技術など、活動を継続するための体制の整備をNPOは適切に行わなければなりません。このタイミングでのNPOへの伴走支援は、市民社会のセーフティーネットとなるものだったと思います。

伴走支援には2つの支援のあり方があると言われていています。ひとつは、「伴走型」と言われるもので、支援する側とされる側が「つながり」を生み出すことを目的とした支援のことです。課題を抱えた(抱え込んだ)組織を孤立させ疲弊させ、そして活動が継続できなくなる状況を防ぐことに意義があります。もうひとつは、「課題解決型」と言われるもので、当事者が運営力の再構築をおこない、組織を自己変革させ、自走化を促すことを目的とした支援のことです。今回の事業では、会計システムづくり、組織体制や運営の見直し、仲間集め(支援者獲得)、活動資金の獲得、課題の整理(優先順位)など、個別具体的な課題を着実に解決する道筋をつけたことに意義があります。

これらの課題解決のために、NPO職員としての現場経験者や、中小企業診断士・ファシリテーター・オンラインやIT(DX)の専門家・ファシリテーター等が訪問支援を行い、直接的な解決を試みました。年度単位の事業ということで、解決したものもあれば、全面解決にはもう少し時間がかかりそうなものもあります。だからこそ私は、「伴走型」が求める「つながり」の継続性が重要だと思っています。今回は、行政と中間支援NPOが「つながり」、課題を抱えた活動団体と専門家を「つなげ」ました。自走しはじめた団体も、いつまた伴走を必要とする状態になるかわかりません。そのときには「つなげなおし」が必要となります。自走を促す、でも伴走する。すなわち、自走後も距離をもって伴走し続けることが、「伴走支援」の肝となるところだと思っています。

事業の終了が、縁の切れ目とならないように「つながり」を継続することが市民活動にとって大切になるでしょう。行政は、アンテナを張り続けなければならないと思います。そして、中間支援NPOは、現場のNPOの活動が出すシグナルを拾い続けることが、そのミッションなのです。私も、そのことを強く意識した経験となりました。



スーパーバイザー
谷口 功氏

椋山女学園大学情報社会学部 教授
専門分野は、地域社会学、まちづくり論、コミュニティ論、現代社会論



なごや 市民活動通信



2024
7・8月号
No.112
無料



センターニュース



なごや 「ふるさとNPOセレクト」への登録団体募集中!

「あのNPO法人のこの事業」なら、興味もあるし応援したくなる…そんな風に、NPO法人の事業をセレクト、ふるさと納税でNPO法人を支援できる仕組み、**NPO法人支援事業「ふるさとNPOセレクト」**への登録NPO法人を募集しています。

NPO法人の事業を『プロジェクト』として登録してみませんか?プロジェクトへの寄附金は、**当該NPOに補助金として交付される**ほか、名古屋市のNPO法人支援事業に活用されます。

申込期限は、**2024年7月20日(土)**です!プロジェクトの登録をお待ちしています。

登録条件や対象事業など、詳細については、**センターホームページ**からご確認ください。



主な登録条件

プロジェクト登録可能な団体

- 名古屋市内に主たる事務所があるNPO法人
- 継続して1年以上事業を実施していること

プロジェクト登録可能な事業

- 法人定款に記載された特定非営利活動
 - 名古屋市内で開催されること、もしくは、受益者に不特定多数の名古屋市民を含むこと
- ※既存事業でも新規事業でも対象



特集①

2023年度 主催事業報告

●リユースPC寄贈プログラム&伝わるチラシ! コンテスト2023

名古屋市内で市民活動を行っている8団体に、リユースPCやプリンターなどを寄贈する「リユースPC寄贈プログラム」を実施しました。

また、「伝わるチラシ! コンテスト2023」として、デザイナーからチラシの作成方法について学ぶコンテストを開催し、受賞団体には副賞としてプラザー販売株式会社様提供のプリンターを贈呈しました。

今年度もこれらの事業を実施する予定です。団体専用のパソコンが欲しい、チラシ作成のコツを学びたい団体は、ぜひご応募ください。詳細が決まり次第お知らせしますので、当センターのホームページをご覧ください。



●NPOへのSDGsの普及促進事業2023「NPOと企業の協働のポイント」



NPOと企業がSDGsを共通言語とし協働するため、SDGsに取り組む意義を周知するセミナー、交流会を実施しました。

コーディネーターであるサステナブルストーリー株式会社の中島幸志氏による講演を行い、NPOと企業との協働のポイントとして、「お互いの価値観の共有と共通のゴールに向けて、それぞれが補い合うことが大切である」とお話しいただきました。また、NPOと企業との協働事例として、NPO法人フロンティアとよはし理事長、河村八千子氏と株式会社デンソー和田泰宗氏をお招きし、外国人高校生のキャリア教育事業におけるSDGsの両者共通のゴールを念頭に、協働に至った経緯・内容や成果をご紹介いただきました。

今回の事例での共通のゴールは「質の高い教育」「働きがい」「不平等をなくす」の3つでした。協働により、NPOの活動目的である社会課題の解決につながっただけでなく、企業側として参加された和田氏にとってもスキルアップの一助となったとのことでした。

※この冊子は、「なごや市民活動通信」と、「未来をつむぐライフマガジン『ボラみみ』」の合冊です。

■発行日: 2024年7月1日
■発行部数: 9000部

●「なごや市民活動通信」のお問い合わせ
名古屋市民活動推進センター TEL 052-228-8039

●「ボラみみ」のお問い合わせ
特定非営利活動法人ボラみみより情報局 TEL 052-228-7824

印刷: 愛源株式会社 ©名古屋市民活動推進センター 2024 禁・無断転載